

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	自殺対策事業	会計名称	一般会計			担当課	健康増進課	
		予算科目	4 款 1 項 2 目	事業番号	1991	所属長名	下岡裕基	
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)					担当責任者名	影浦ひとみ	
法令根拠等	自殺対策基本法13条第2項					実施期間	【開始】	令和/平成 30 年度
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造 生涯にわたる健康づくり						【終了】	令和 年度(予定) ■ 設定なし
総合計画における本事業の役割	総合計画における健康福祉都市の創造に向けて、全ての市民が生涯にわたる健康づくりに取り組むことで、健康寿命の延伸を図ることができるよう事業を実施することとする。							
事業の対象	市民及び庁内全課、関係団体、関係者			事業の目的	自殺対策基本法が平成28年に一部改正され、同法第13条第2項の規定に基づき、「伊予市自殺対策計画」を平成30年度中に策定し、全庁横断的体制のもと、関係機関や団体と連携を図り、「誰も自殺に追い込まれることのない伊予市の実現」を目指す。			
事業の内容 (整備内容)	「誰も自殺に追い込まれることのない伊予市の実現」を目指すために、市民に自殺対策への関心を持ってもらい、行動に移すことができるよう計画の周知に努める。また、2019年度以降は「伊予市自殺対策計画推進委員会」と「伊予市自殺対策推進協議会」を設置し、各分野での課題の協議、本計画の進捗状況の検証、評価を行い、自殺対策を総合的に推進していく。			昨年度の課題に対する具体的な改善策	自殺対策の推進にあたって、職員は大きな役割を担うことを認識していくため、職員対象のゲートキーパー養成講座を開催。すべての職員が受講できるよう継続実施を予定している。			

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)						
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	1年度予定	9月末の実績	1年度実績	
直接事業費	544	439	0	0	0	298	相談窓口一覧チラシ配布回数	回	73	100	38	68	
国庫支出金		0	0	0	0	0							
財源内訳							ゲートキーパー養成講座受講者数	人	53	250	87	265	
県支出金	178	162	0	0	0	110							
地方債	0	0	0	0	0	0							
その他	0	0	0	0	0	0							
一般財源	366	277	0	0	0	188							
職員の人工(にんく)数	1.00	0.90				0.90							
1人工当たりの人件費単価	7,982	7,992				7,992							
※ 直接事業費+人件費	8,526	7,632				7,491							
主な実施主体	直接実施		実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)										
向こう5年間の直接事業費の推移(千円)					2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	5年間の合計			
					439	439	439	950	950	3,217			
成果指標	指標	自殺対策の生きる支援関連施策となる相談窓口について、より多くの市民や関係者に相談窓口一覧チラシを配布し、活用していただくことで、自殺の要因を減らすことにつながる。			単位	回	区分年度	前年度	1年度	2年度	目標	毎年度	
	指標設定の考え方	健診等の保健事業に併せ、市民に配布。また、各保健センター、本庁舎、地域事務所等にチラシを設置。2019年度以降は、関係機関や団体にも配布予定。			⇒	目標	70	100	100	100	100		
	指標で表せない効果					実績	73	68					

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)											
事務事業の評価	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	4	合計点が	A	事業成果・工夫した点	平成31年3月伊予市自殺対策計画を策定し、推進計画に基づき事業展開を図るため、市民への周知、啓発に努めた。事例を通して関係機関との連携を持つように心掛けた。		
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政事務に対応しておらず、見直しが必要である。	3						
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 市の積極的に関与・実施すべき事業である。	3						
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	3	合計点が	B				
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	3						
			施策への貢献度	5 4 3 2 1 施策推進への貢献は多量である。	3						
	効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	3	合計点が	B					
		コスト効率	5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	3							
		市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民の負担は適正と認められる。	3							
	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	4	合計点が	A	事業の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 事業継続と判断する。</li> <li><input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する</li> <li><input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する</li> </ul> (判断の理由) 自殺対策計画は、自殺対策基本法に基づき、策定が義務付けられた計画であり、目標数値の達成に向けて事業を継続していく必要がある。		
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政事務に対応しておらず、見直しが必要である。	3						
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 市の積極的に関与・実施すべき事業である。	3						
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	3	合計点が	B					
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	3							
		施策への貢献度	5 4 3 2 1 施策推進への貢献は多量である。	3							
効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	3	合計点が	B						
	コスト効率	5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	3								
	市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民の負担は適正と認められる。	3								
所属長の課題認識							本計画に基づき、ゲートキーパー養成講座は計画どおり実施することができた。市民向けの研修会は、新型コロナウイルスの影響で実施することができなかったことから、市民一人一人に理解を深めてもらえるよう、今後も周知啓発に努めていく。				

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。 全国的に自殺者数が激増している現状に鑑み、「自殺対策基本法」に基づく本事業は、本市の自殺対策を総合的に推進していくために必要な事業であり、継続と判断する。なお、「伊予市自殺対策計画」の推進と見直し等を一体的に実施するため、本年度「伊予市自殺対策計画策定審議会条例」の一部を改正したことから、令和2年度以降、目的に添う活動が実施されているか等、適時検証する必要がある。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断会議	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	